

12月1日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、パラナ州内各地にパラナ州軍警察官3,500人を配置するナタル作戦の実施により、例年、年末にかけて悪化する治安の改善を図る旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1 12月1日より、軍警察はパラナ州全域において文民警察及び市警備とともにナタル作戦と題した活動により犯罪抑止を図る。(ナタル作戦：安全を確保するために3,500人の軍警察官を各地に配置する。)

2 また、パラナ州軍警察総司令官は、犯罪が多発する年末、犯罪から身を守るため、以下の防犯対策を講じるよう注意喚起した。

1. 一人で出歩かない
2. 歩行中は、携帯電話を利用しない
3. カバン等は、体の手前に持つようにする
4. 財布や携帯等は、前ポケットに入れる
5. 子供から目を離さない
6. 銀行においてATMを利用する際、他人の助けをかりない(他人に操作を見られないようにする)

以上、犯罪に巻き込まれないように日頃から気をつける。